

ふるさと納税で 沼田町が元気に！！

ふるさと納税とは

多くの人が地方のふるさとで生まれ、そこで教育や医療などのサービスを受けて育ち、やがて進学や就職を機に都会へと生活の場を移すと、そこで納税することになります。

その結果、都会の自治体は税収を得ますが、生まれ育った故郷の自治体には税収が入りません。

今は都会に住んでいるけれど、自分を育ててくれたふるさとに自分の意思で、いくらかでも納税できる制度があっても良いのではないか？

そんな問題提起から始まり、多くの議論や検討を経て生まれたのがふるさと納税制度です。

納税という言葉がついてますが、税金を納めるのではなく、実際には市区町村に対する寄附です。

日本中の皆さまから沼田町へふるさと納税いただきました金額が昨年に続き、平成30年度も3億円を突破しました。

寄附金額 **3億3,708万0,000円**

寄附件数 **21,830件**

年度別寄附額

年 度	件 数	金 額
平成20年度	52件	481万2,271円
平成21年度	22件	67万2,837円
平成22年度	25件	55万9,332円
平成23年度	13件	660万3,305円
平成24年度	14件	236万3,625円
平成25年度	45件	718万1,216円
平成26年度	1,127件	1,519万 600円
平成27年度	12,344件	1億9,428万5,226円
平成28年度	19,680件	2億8,514万8,852円
平成29年度	19,699件	3億0,041万7,631円
平成30年度	21,830件	3億3,708万0,000円

平成30年度ふるさと納税活用状況

● 寄附金の充当実績

事業名	金額	内 容
1. 安心して暮らしやすいまちづくりを追求する事業	2,138万円	
医療・福祉・子育て支援事業	1,831万円	乳幼児・小中学生の医療費助成、子育て世帯への灯油助成、高校生を持つ保護者を応援する事業等
防災事業	307万円	消防ポンプ車更新、防災備品の購入など、町民が安心して暮らすための事業
2. 活気あるまちづくりを追求する事業	1,364万円	
地域活動支援事業	31万円	町内会や住民組織が主体となつて行う地域活動への助成事業
移住定住事業	10万円	若者世代の移住定住に向けた民間賃貸住宅家賃の補助
商工観光事業	1,323万円	中小企業・商店街活性化を目的とした各種事業や空き店舗を活用した起業への支援事業、夜高あんどん祭り継承事業、ほたる館周辺の活性化に向けた資源調査事業等
3. 教育環境に優れたまちづくりを追求する事業	3,852万円	
学力向上等学校教育に関する事業	2,365万円	小学校補助教諭や学習支援員を配置する事業、外国語指導助手を小中一貫教育校の沼田学園に配置する事業、認定こども園で行う幼児教育事業等
交流事業	414万円	姉妹都市カナダ・ポートハーディ地区へ中学生を派遣し、本場の英会話に触れ、英語に親しみを持ち国際感覚を養う事業や、国内の姉妹都市である富山県小矢部市との交流事業の費用
その他の事業	1,073万円	クラウド15号及び、本願寺駅逦の保存管理事業等
4. 地球環境に貢献するまちづくりを追求する事業	2,457万円	
沼田町自治振興協議会グリーンルーラル21事業	72万円	市街地等の歩道花壇やプランターに花の植栽を行う町内の環境美化事業の花の購入等の経費
環境保全事業	2,385万円	民有林への植林事業や、ほたるの研究事業、雪を活用する「利雪」への取り組みや研究事業、街灯のLED照明改修事業等
5. その他目的達成の為、町長が必要と認めた事業	1億8,455万円	
医療・福祉・子育て支援事業	8,617万円	認定こども園の保育料無償化事業や子育て交流広場整備事業、各種健診事業等
移住定住事業	2,588万円	町外からの通勤者の転入費用支援事業や子育て世帯町外通勤費用支援事業、ライフパートナー探し事業、民間賃貸住宅建設助成事業、DIYリノベーション事業
その他の事業	7,250万円	地域コミュニティの拠点施設や、子どもから大人が集う公園やプールの管理事業等
合 計	2億8,266万円	